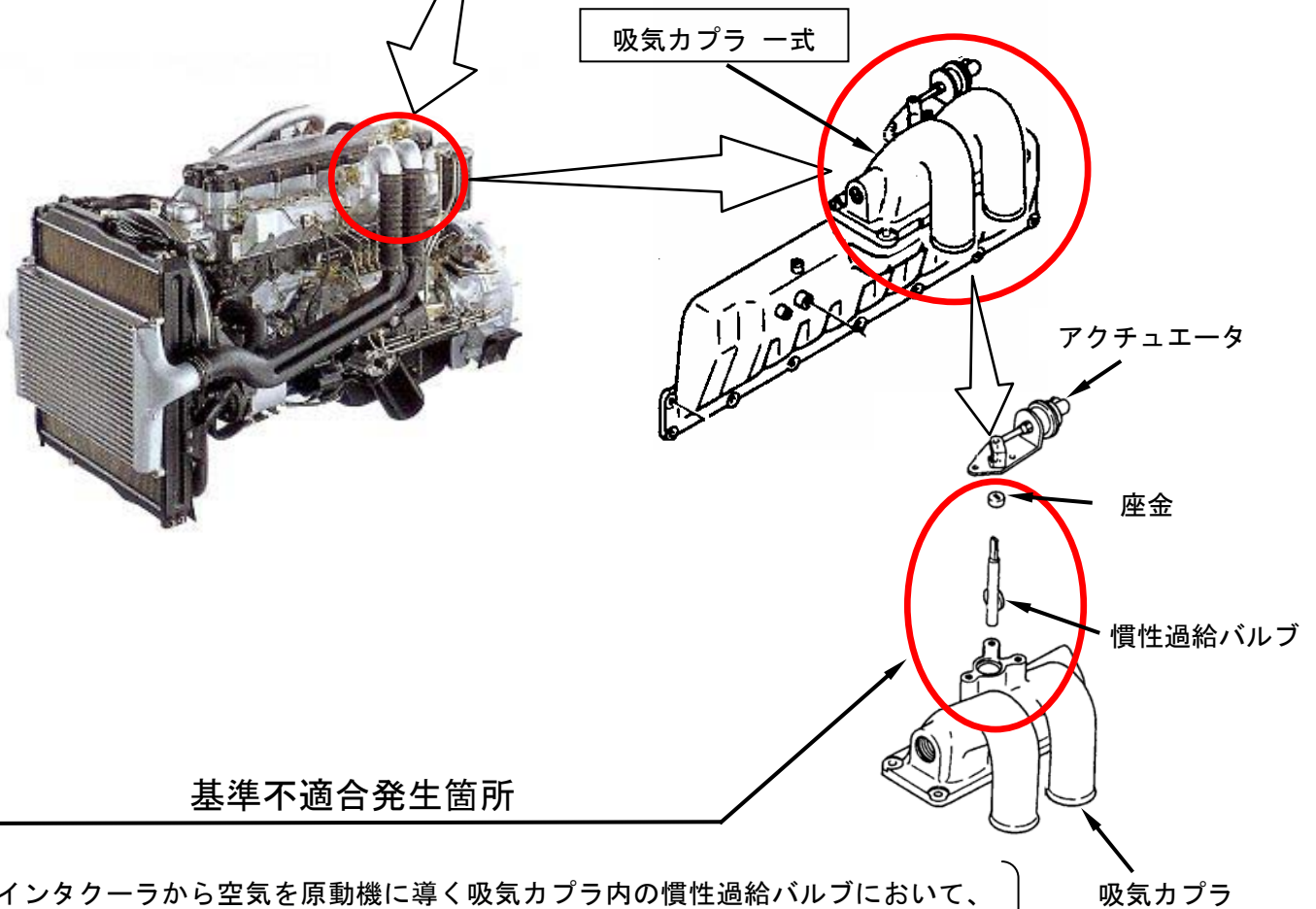


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

インテークラから空気を原動機に導く吸気カプラー内の慣性過給バルブにおいて、当該バルブの軸を支持する座金の形状が不適切なため、原動機の振動等により座金及び座金の接触面が摩耗し、バルブの軸にがたが生じ、バルブが吸気カプラーに干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、バルブの軸に高応力が発生し折損して、破片が原動機内に吸込まれて、異音が発生し、最悪の場合、原動機が破損するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、吸気カプラー式を対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「MT-19」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック：助手席リヤドアピラーストラライカー付近

バス：左後部点検リッド内上隅部付近